



桜友会報

第2号
2008.6.1

昭和女子大学附属昭和小学校同窓会
「桜友会」
〒154-8533
東京都世田谷区太子堂1丁目7番57号

学年幹事の選出をお願いします

活力ある
同窓会づくりに
皆さんの協力を

私たち桜友会は誕生からやっと1年半を過ぎました。今年には104人の新しい仲間を迎えました。3月に初等部を卒業した中学1年生のみなさんたちが、桜友会に新たな活力を与えてくれることを期待しています。昨年の桜友会の活動についての報告です。桜友会は一昨年11月に設立総会で産声をあげました。総会で選ばれた役員はまずしっかりと財政基盤を作るために、会計規則を作ることに全力を挙げま

した。総会で会計規則の決定は役員会にゆだねられたからです。会費を年2千円、入会金を8千円と決めました。

一方で会報の第一号を作成し、全ての卒業生と恩師の先生にあてて発送しました。卒業生には、会費の納入も合わせてお願いしました。会費は複数年の納入も可能としたところ、あわせて160万円余が集まりました。また、ご寄付も約38万円いただきました。皆様のご協力に感謝しています。

第2回の総会懇親会は、昨年11月10日に学園本部館大会議室で開催し、卒業生、来賓、恩師合わせて約160人にお集まりいただきました。詳しい内容は、2、4面でお読みください。

ここで前号に続いてのお願いです。各学年ごとに2、3名の学年幹事を選出するようお願いしていますが、まだ決まっていない学年が多数あります。学年幹事は桜友会の執行部と会員の間を結ぶパイプ役です。

最終面に5月1日現在の学年幹事一覧を掲載しています。空白だったりまだ一人しか決まっていない学年は、選出を急いでください。自分が引き受けようという方、また適任者を推薦していただける方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

次回総会・懇親会は
9月28日(日)開催です

宮田まゆみさんの笙の演奏も

第三回総会・懇親会は9月28日午後2時からこれまでと同じ学園本部の大会議室で開催します。これまで学園祭の日にあわせて土曜日に開催していましたが、昭和の中高等部や大学に在学中の皆さんや土曜日にお仕事がある方も出席できるように日曜日に変更しました。また、時間も午後の開催として軽食付のティー



パーティーの雰囲気を開くことにしています。

今回は、これまでにない企画があります。東洋の伝統楽器「笙(しゅう)」の第一人者で、98年の長野冬季オリンピック開会式で「君が代」を演奏したことも知られる同窓生の宮田まゆみさん(8回生)の笙演奏をしていただくことになりました。恒例の豪華景品が当たる抽選会ももちろん行います。皆さんのご参加をお待ちしています。

「こ来賓の先生方からの挨拶」

■顧問 人見楷子理事長

皆さま、今日は雨の中をよくりらっ
 しゃいました。お若い卒業生は、前理事
 長であり初等部の前校長を知らないと思
 います。亡くなって7年たちました
 が、古い卒業生は思い出されるでしょう。今
 日、その父と母がいたら懐かしがると思
 い、父の袴と母の大島を仕立て直した服
 装で来ました。



これまで学園として、幼稚部から大学
 まで通しての名簿作りに努力してこな
 かったことを反省し、企画広報に部門を
 置いて、昭和に少しでも関係した人の名
 簿を作り始めています。卒業生の絆の強
 い学園は榮えています。卒業生に寄付を
 お願いするばかりでなく気持がつかっ
 ているからなので、こじんまりしても、
 まとまっていて、学園が伸びていつてい

なごやかに懇親会

るのだと思います。
 小学校の友だちは、いつまでも気がお
 けないもので、今あるのは友人が陰から
 応援しているからだ、心強く感じてい
 ます。

若い人はまだ実感がないかもしれませ
 んが、心にとめておいてほしいと思いま
 す。

先頃、大学の文化研究講座でヘルシン
 キ大学男声合唱団が公演を行った際、皇
 后陛下とフィンランド大使夫妻がいらっ
 しゃいました。皇后陛下は皇太子妃時
 代に、来日した合唱団の演奏をお聞きに
 なり、またフィンランドご訪問の際にも
 お聞きになり、演奏曲目中の「アンニの
 歌」が気に入られて、ご自身日本語訳を
 なされたことから、合唱団が招いたので
 す。演奏後、歓談の時にヘルシンキ大使
 より、これから学校で何をやっていき
 いかという質問を受けました。学園で学
 ぶ生徒たちが、国際化を意識せず、自然
 に外国の人と接することができるように
 したいと答えました。現在、このキャン
 パスでブリティッシュスクールの小学校
 高学年から中学校までの生徒が学んで
 いますが、ポストン校でも幼稚園から高校
 までの生徒が学んでいます。二つは関係
 がないのですが、偶然、東京とポストン
 の昭和学園に呼ぶこととなったのです。
 初等部の5、6年生もポストンに行く
 ようになりましたが、ポストン校のプロ

ポスト学長は、生徒たちが少しも恐れず
 目をぱちぱちして英語で答えようとする
 ことを讀んでいます。
 卒業生のご協力が学園としては大切に
 す。どうぞよろしくお願ひします。

■顧問 江口雄輔校長先生

今日の日のために、この会場の後ろの
 方に懐かしい写真を貼りました。第1回
 生や2回生と今の生徒との風貌は違うか
 などと思います。
 4月から幼稚部の園長も引き受けまし



懇親会で卒業生と談笑する江口先生

たので、幼稚部と初等部の間を走りなが
 ら行き来しています。それを見て今時の
 1年生は、「校長先生絶コーチャー」と
 声をかけてくれます。この生徒たちが、
 私が副田先生くらいになった時に、同窓
 会を支えていくんでしょ。

初等部では、理事長に認めていただき

給食室を最新設備にしました。10年来の
 懸案でしたが、東京ガスが見にくるくら
 い最先端の設備となりました。私立小学
 校の研修会場を引き受けましたので、図
 書室もきれいにしました。今日は、せつ
 かなので、せひ図書室をご覧ください。
 給食室には入れないと思ひますが。

役員が苦勞して同窓会の再開にこぎつ
 けたのですから、初等部の卒業生の力を
 集めたアットホームな良い集まりにし
 ていきたいので、よろしくお願ひします。

■父母会 落合悦子会長

同窓会が活動を始められ、在校生の父
 母も大変うれしく思っています。

同窓会が、仲間との再会の場所、交流
 の場所となるように活動してほしいと思
 います。

卒業したことで、初等部と縁が切れな
 いように父母会も手伝いたいと考えてい
 ます。



桜友会の意義と存在を説明し、資金集
 めに協力します。卒業する生徒たちから
 入会金と1年目の年会費を父母会が集め
 ますのでご安心ください。

これからも、児童と卒業生のために父
 母会も尽力したいと思います。

「昭和は私です」と言える人

■ 乾杯 有賀三奈子先生

すぐ「乾杯」でなく一言お話しさせていただきます。ありがとうございます。

皆さんのお顔を見ていますと、孫くらいの方もいらして本当に嬉しいことです。

初等部には1955年から奉職しました。1回生が3年生の時です。3回生と



教師の姿がわかった4年間

■ 増田敬先生

今、目黒区生徒科学教室を指導しています。

初等部ができ5年目に来て、1回生から5回生くらいまで理科を教えました。2回生のクラスを途中から、一年間引き受けました。1回生の男子に続けと2回生の意識も高く、まだ素人教師だったが、しやにむに社会、理科、算数を教えました。複写機がなく、夜中の3時頃まで問題を作り、2週間分だと配るとすぐやっってしまう。間に合わず、昔のものをおじからもらって作ったものです。



理科には、小学校の免許証はいらないうえに、偽造教師でしや。人見先生からは、4年間、頭ごなしに叱られ、その高尚な理念がわからずにいきました。それは我慢できたが、給与も悪かった。周りから公立に行った方がよいと言われ、試験に受かったのに、半

4回生のクラスを持ちましたが、3年間しかお世話になりませんでした。その後、1980年から12年間、中等部で数学を担当して、60歳で終りとなりました。人見圓吉先生の言葉をいつも思い出します。中高部を卒業する時「母校は母港です。いつでも帰っていらつしやい。いつでも帰れる港」それから教員として戻ってきて、また子どもが生まれるために退職した時も、「またいつでもいらつしやい」と言ってくださり、また数学の教師として戻りました。母校ってそんなんです。今日は、集まるのが嬉しう。会長さんに感謝します。楠郎先生は、「昭和とはどんな学校と聞かれたら、私を見てくださいと言え卒業生になってほしい」とおつしやいま

した。

夫が12年間病氣療養をしています。そこである女性に出会いました。お子さんが昭和の卒業生です。2人のお子さんがいらして一見幸せそうですが、1人は障害児です。そして母親の世話をしています。「はなさかせたい」というボランティア団体に参加して、花を植える活動もしています。その卒業生は「一度も昭和に行けないが人間の元を作ってくれた。印象に残っているのは、一生努力し続ける人間であれと言われたこと」と言います。40歳。楽しそうに苦労している。そういう人が「昭和は私です」と言える人でしょう。

そういう先輩がいることを喜んでほしい。良い学校で学んだ。それを土台にしてほしい。昭和の発展を祈って乾杯！

年前に言わなければやめさせないと言われながら交渉して、とうとう昭和を愛せないのなら出て行けということになりました。現在は、目黒区の最後の勤務校で始めた畑作りのクラブ活動の面倒を見て、老後を歩んでいます。

30年間教師として過ごされたのは、4年間の人見先生の教えによつて教員の姿がわかってきたからです。初等部では、人見先生と良い生徒、良い親に恵まれていたと感謝しています。同窓会が始まって本当に嬉しい。毎年、集まって旧交を温め、心の糧にする場となるよう、ますます発展しますように。教育は変えることより、良い伝統を維持してほしいと思っています。

■ 副田先生からのお便り

副田悦子先生（昭和33年から57年まで在職）からいただいた書を一昨年の設立総会で紹介させていただきましたが、額装して校友会の宝として引き継いでいくことになりました。副田先生は今年99歳の白寿を迎えられます。

また昨年の第2回総会を前に「不老十訓」と「惚けない五か条」を簡条書きにした書と、12回の海外旅行で訪問された30カ国が一目で分かる自筆の地図を贈っていたいでいます。

「不老十訓」と「惚けない五か条」を紹介します。

- 不老十訓
- 一 少肉多菜
 - 二 少塩多酢
 - 三 少糖多果
 - 四 少食多嚼
 - 五 少煩多眠
 - 六 少怒多笑
 - 七 少車多歩
 - 八 少衣多浴
 - 九 少言多行
 - 十 少欲多施

惚けない五か条

- 一 友達がいて気持ちの若い人
- 二 人の世話をよくして感謝すること



- 三 ができる人がよく書きよく読む人
- 四 よく笑い感動を忘れない人
- 五 趣味を楽しみ旅の好きな人になること

懇親会の目玉である抽選会の賞品は1等がiPod、2等がニンテンドーDS-liteという豪華版。今回は全員参加の大ジャンケン大会。人見理事長対会員のジャンケンで、最後まで理事長に勝ち続けた人が優勝というルールで、会場は大いに盛り上がった。見事1等と2等を獲得した二人に、感想を寄せていただいた。

iPodはただ今休眠中

36回生 牧野 能久

私はこの4月より水戸郊外に就職した関係で、当初は欠席する予定であった。何とか参加できるかと思ったが、やはり2時間以上遅刻し参加できたのは抽選会のみであった。本当は「会津キャンパス村宿泊券」「風呂敷」あたりが一番欲しかったのだが、世の中そう旨いかならないものでiPod（とここに書く榮譽）を頂戴することとなった。結局、iPodは現在も箱の中で悠久の眠りに付いたままである。



ジャンケン大会で快進撃の牧野さん

ある。会の感想はというと、30分しか参加していない私が言うのも何だが、やはり少し寂しい気がした。私の前後の学年はせいぜい各学年2〜3人程度で、もう少し若い世代にも参加していただきたい。そ

うしないと縦横の親睦の輪も広がらず、盛り上がりにも欠けると思う。それにしても昭和はいつ訪れても実がいい。人見先生、巳波先生は居られないが、その教育・理念は現在も美しいキャンパスに息づいている。我々の礎、そし



盛り上がったジャンケン大会。人見理事長（右）に勝った人が勝ち残る

て日々の支えとなっている何かを懐かしさの中に思い出させてくれる。会員の皆様も、来年は懐かしい顔、懐かしい学び舎を見に来ては如何だろうか？

最後に初等部と桜友会の一層の発展と会員の皆様のご活躍を祈って筆を止めた。い。（牧野さんは研修医として多忙な中、参加して下さいました）

夢みたい！

48回生 小菌江美柳 かやな

一昨年、中学生になり初めての昭和祭の日に初等部の桜友会が開かれることを知りました。そういえば卒業の時、「桜

友会の歌」を歌いました。しかし、その曲は何？という思いの中、参加しました。桜友会とは初等部の同窓会のことです。自分とごく近い先輩や後輩しか見え



2等のDS-liteを受け取り嬉しそうな小菌江さん

ていなかった私は、改めて私が四十八回生で、その先に何千と言う先輩方がいて、私もその一員なのだという思いを持ちました。恩師の先生方や、様々な年代の先輩方も多数参加されました。料理も沢山ありとても楽しかったので、今回もその時間は昭和祭の役割に当たらないよう工夫し、また友だちを誘い参加しました。

今回はジャンケン大会がありました。いつもはすぐに負けてしまう私ですが、人見楷子先生に三回勝ち、その後も数人の中で勝って、二位の賞品のニンテンドーDSをいただくことになりました。一位はiPodで、私はDSの方が欲しかったので、夢みたい！私が!!というフワフワした気持ちで賞品を受け取り、本当にうれしかったです。

「その集中力で勉強もがんばって欲しいわ」と母に言われるほど、熱心に説明書を読み今では完全に操作法もクリア、のめり込んでいます。本当にありがとうございました。次回も参加したいと思えます。

※会費11年・3年・5年・10年払い

収入の部			支出の部		備 考
科 目			科 目		
繰越金		1,474,665	会報費	524,045	印刷 / 発送 / 消費税 / 銀行振り込み手数料
入会金	H13-19年度	1,469,000	総会費	378,925	案内状印刷 / 発送 / 消費税 / 振込み手数料
会 費	H19年度その他	1,637,000	〃	444,325	懇親会飲食代 / 景品代 / 恩師写真代及び送付代
寄 付		393,000	事務費	331,275	封筒 / クリアファイル / 消費税 / 振込み手数料
お祝い金	総会時	55,000	年会費	4,100	郵便局振替為替用紙印字サービス
総会懇親会会費		225,000	通信費	2,700	
雑収入		208,000	会議費	9,183	役員会経費 (8回分)
利息 / 利子		3,590	雑 費	13,308	
		2,000		2,000	収入 / 支出とも銀行 / 郵便局口座開設費
総 額		5,467,255	総 額	1,709,861	
			繰越金	3,757,394	

平成19年度 会計報告書

初等部は教師としての私の原点

宮川 章義先生（寄稿）

昨秋十一月十日、私は初等部の校友会総会にお招きいただき、久しぶりに昭和学園を訪ねる機会に恵まれました。

私が初等部にお世話になったのは、大学を卒業した昭和三十五年四月から三十九年三月までの四年間でした。初めて担任した五回生を卒業生として送り出し、新一年の十一回生を担当できたことは、大変幸せなことでした。

故人見楠郎校長先生の初等教育への強い思い——人間の生命を維持する根本を養育すること、将来生きるに必要な学力の基礎をしつかり身につけること、豊かな人間性の芽を見出し培うこと——を実現すべく日々の教育実践に励みました。しかし新米教師の私には重い課題であり、時に先生のご指導に反発心を抱くこともありました。そんな私を支え、教師として生きる力を与えてくれたのは、目前にいる子ども達であり、温かく見守っていたいただいた保護者の皆様でした。私にとっての初等部は教師としての原点であり、教師の在り方を学ばせていただいた母校です。

総会に出席させていただいて、大変嬉しいことが二つありました。

その第一は、別れて以来四十三年ぶりに、十一回生の何人かと再会できたことです。初等部での私の一番の心残り、希望を持って入学してきた十一回生と一年で別れてしまったことで、子ども達には申し訳ないという思いがありました。会話が弾むにつれて、懐かしい一年生

の顔が次々に浮かんできました。後日、当日の写真にクラス会の写真を添えた素敵なアルバムと、十一回生の消息を記した手紙をいただきました。写真で一人一人を確かめて、それぞれが自分が選んだ途で活躍している姿を想像して大変嬉しく、安堵しました。

二つ目は、都下の中学校で女性校長を勤めている五回生から、私の故郷で生徒達に農業体験をさせているという話が聞けたことです。

五回生の担任時代、都会育ちの子供たちに自然とのかかわりを深めさせたい、そして仲間意識を高めたいとの思いから、夏休みと春休みに信州の私の実家で



懇親会で挨拶される宮川先生

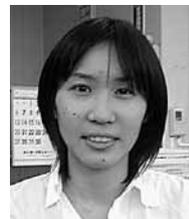
田舎生活を体験させました。その後、初等部卒業四十年に当たる平成十六年五月に、子ども達が企画して私の故郷に旅をしました。そんな経緯があつての農業体験であつたと思います。

過日、クラス会が催され、妻を同伴して出席しました。改めて子ども達と出会えた幸せを噛み締めました。定年まであと二年とのこと、日々大切に生きて欲しいと願っています。

最後になりましたが、同窓生のご健勝と初等部の発展を心よりお祈り申し上げます。

母校に戻ってきて

第37回卒業生 萩原 志保さん



私が昭和小学校を卒業してから、13年が経ちました。小学校の先生になりたいと思いはじめたのは小学校6年生くらいだったと思います。私たちが子どものことを心から考えてくれる素敵な先生と出会い、私もそんなふうになりたいと思つたことがきっかけでした。その後、昭和の中、高、短大、大学と進み、縁があつて昨年から初等部で教師をさせていただいています。

久しぶりに初等部に戻り、懐かしい気持ちでいっぱいのところから教師生活が始まりました。子どもの頃通つていたとはいえ、教師の立場では何も分からない私に、先生方は本当に丁寧に教えてくださいました。その中で、ああ、あんなこともあつた、こんなこともあつたと、一つ一つ思い出していききました。もちろん、小学生の頃に教わった先生方もたくさんいらつしやり、何だか不思議な気持ちです。しかし、とても安心して仕事をさせていただいています。

富士登山マラソンや努力賞、宿泊行事など、私が子どもの頃に経験したことが今でも変わりなく行われていることにとても懐かしさを覚えました。また、宿題のプリントのことを「漢プリ」「算プリ」という呼び方も変わらず、嬉しかったです。そして、当たり前のことを当たり前に行うことができるようにという教育は昔から変わりありません。自分のことは自分ででき

るようにすることも、宿泊行事などで学びます。



学校行事のひとつ「スクールカラー子ども会」。子どもたち中央で王冠をかぶっているのが萩原先生

ンピュータールームができていたり。変わった部分と変わらない部分、それぞれに良さがあつて、今の昭和や初等部があるのだと思います。母校に戻り、教師として、卒業生として、これからも昭和をより良くしていけるよう、私自身日々研鑽に努め、食欲に学んでいきたいと思つています。また、教師として、子どもの良さを見つけ、伸ばしていきたいと思つています。

学年幹事名簿

回生	年	組	氏名	回生	年	組	氏名	回生	年	組	氏名	回生	年	組	氏名	回生	年	組	氏名
1	昭和34	1	原 一恵	12	45			24	57			35	5			46	16		
		2	沼田千恵子							2	筒井 星子								
		2	中田 彰生																
2	35	1	依田 博子	13	46	2	秋山 貴子	25	58	1	湯本 正典	36	6	2	増井 利映	47	17	1	小枝優佳里
		2	河野佐恵美			2	内藤 和子			2	石塚 真子			2	高野 瑛美				
		2	宮口 保男			2	国府田仁子			3	山本 さき								
3	36	1	又木由実子	14	47			26	59			37	7			48	18	3	折原 有美
		1	真室なを子											3	森下小百合				
4	37	1	太田 鈴子	15	48			27	60	1	池田 尚子	38	8			49	19	1	堀内 琴絵
		1	青山恵美子			2	大森 恭乃			3	鶴沢千香子			2	高野 里彩				
5	38	2	大隅 剛	16	49			28	61	2	越智 愛	39	9					2	齊藤 周
		2	安部 俊秀			1	石井利江子			3	加知 愛			2	武藤 杏子				
			鶴養 啓子							3	渡辺 真貴								
6	39		黒河内 豊	17	50			29	62			40	10	1	斉藤ひとみ				
		2	吉田 昌史							1	加納佳江子			2	平島 佳奈				
7	40			18	51	1	小蘭江園香			1	中根 愛	41	11						
						1	渡辺 恵	2	吉元 美礼	3	阪口佳代子								
8	41			19	52	2	仲田たまみ	30	63			42	12						
		2	岡部 満			2	諸星 直卓												
9	42			20	53	2	綱島 美絵	31	平成元年			43	13						
		2	涌田 宏幸																
10	43	1	生天目淳子	21	54	1	熊倉 真人	32	2			44	14	1	吉永 千鶴				
		2	民辻真貴子			1	宮澤 雅子			2	織部亜希子								
11	44	1	大野あや子	22	55			33	3			45	15						
		1	竹山恵美子																
		2	瀬村寿美男																
		2	沼波 繁代	23	56		長谷川ほみの	34	4										

学年幹事登録について

1面でもお願いしていますが、学年幹事が決まっていなくても、学年はできるだけ早く選出してください。学年幹事の役割は、同級生の住所などを常に把握して、同窓会との連絡役になっていただくことです。各学年のクラス会などで中心になっている方々の協力をお願いします。ご連絡は、末尾の電話にお願いします。

会費納入のお願い

校友会は皆さんの会費と入会金でまかなわれています。現在の財政状態では、総会・懇親会の開催と年1回の会報作りが限界です。会則にうたった母校への後援や卒業生の生涯学習に関する活動を行うには程遠い状態です。会費納入のための郵便振替用紙を同封させていただきますので、ご協力をお願いします。

同窓生の活動やクラス会の情報をお知らせください

同窓生の活躍やクラス会の情報をお知らせください。

ようやく会報2号をお届けすることができました。予定よりも遅くなってしまいました。懐かしい宮川先生、そして現役の若手・萩原先生から原稿をいただき、50年近い年齢差のある会員を結びつける接点となれたと思います。次号からは、より親しまれる会報とするため、同窓生の活躍ぶりや、各学年のクラス会の様子などを載せていければと考えています。是非紹介したいという学友がいれば、同窓会事務局までお知らせください。また、クラス会を開いたときも、その模様をお知らせください。

電話
03-3411-5114
03-3411-7209
(初等部)
(総務部・同窓会担当)

ホームページ
http://www.es.swu.ac.jp/es_graduate.php